

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2011 報告書

世界中のだれもがみんな学校に通って、質の良い教育が受けられるように、世界の NGO が呼びかけているキャンペーンです。



教育協力 NGO ネットワーク (JNNE)

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン実行委員会



毎年4月、子どもたちを中心に100以上の国と地域で行われるグローバル・アクション。
2011年の「世界一大きな授業」に、日本は小中高校・大学など270校・団体、35,371人が
参加。国会議員も子どもたちによる「授業」を受けました！

主催 教育協力 NGO ネットワーク(JNNE) 共催 立教大学 ESD 研究センター

後援 文部科学省、外務省、国際協力機構 (JICA)、(特活)開発教育協会 (DEAR)、動く→動かす、
(社)ガールスカウト日本連盟、(特活)「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J)

助成 (財)大竹財団 協力 (特活)地球対話ラボ

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2011 事務局 www.jnne.org/gce2011
〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F プラン・ジャパン内
TEL: 03-5481-0030 FAX: 03-5481-6200 E-mail: education@plan-japan.org

子どもたちも国会議員も、世界の教育の現実を学んで

日本で

2011年は4月18～24日、「女の子と女性の教育」をテーマに「世界一大きな授業」を行いました。日本では3月11日に東日本大震災が発生して約1か月半後の開催でしたが、東北全県を含む各地の270校・団体、35,371人が参加しました。

都留第二中学校（山梨）

目黒星美学園中学高等学校（東京）



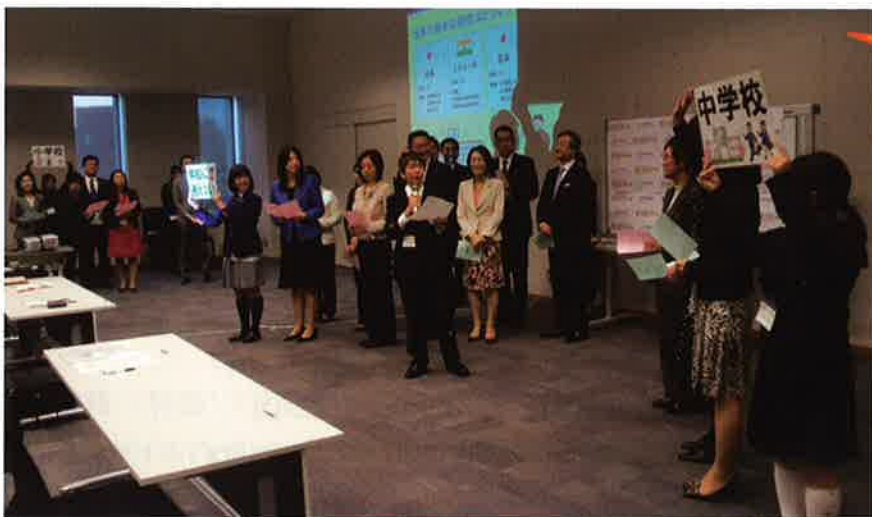
昭和女子大学（東京）



ガールスカウト
千葉県第83団（千葉）

◆「女の子と女性の教育」の授業から考えたこと◆

- ★映像で見た、20kgもの水を運ぶ女の子はとても大変そうでした。(K.M)／ガールスカウト日本連盟山口県支部第17団
- ★「女の子はなぜ家の手伝いをしなければならないのか。私はこの授業を受けて、学校に行っている人の中で行きたくないと言っている人がいるから、そういう人がいたらこのことを知らせていきたいと思います。女の子も学校に行けるようになることを祈っています。」(T.N)／横浜市立瀬谷さくら小学校
- ★みんなが動けば世界は変わる」というのは、本当に事実だと思うので、まずは、相手より自分から動かなくてはいけないなと思いました。(K.A)
- ★今回の東日本大地震で世界各国から多額の義援金が集まった。このように人が人を思いやる気持ちがあるんだから、もっとお金を集めたり、学校や技術を提供したりしてあげてほしい。どんな困難でも人はきっと乗り越えられると思う。少なくとも私は人の力を信じている。(T.J)／東京・練馬区立大泉北中学校
- ★10代で結婚するということがとてもびっくりした。学校に行けない子どももたくさんいることや、十分に栄養が取れなくなったりする人もいるので、食べ物などを大切にする。当たり前なのが当たり前じゃないところがたくさんあるのです。(Y)／沖縄県立陽明高等学校
- ★日本は今、東日本大震災で世界中から援助されています。でも、世界の人も、毎日たくさんの方が死んでいます。僕は日本人だから東日本に早く復興してほしいけど、復興が進んだら、世界の人もお返ししないといけないなと思います。／北九州市立板櫃中学校



国会議員が「生徒」、
中高生が「先生」に

昨年引き続き、教育協力 NGO ネットワークが国会議員に呼びかけ、4月26日、各党議員31人と議員の代理7人が「生徒」に、中高生が「先生」になって衆議院議員会館で授業を行いました。

「女の子と女性の教育」について、役割カードを持って中学校に行けない少女の体験をし、世界の教育の現状を学びました。

100以上の国・地域の人々が「授業」に参加した1週間

世界で

★パレスチナ／国際女性の日(3月8日)にキャンペーンをキックオフ。女性の教育の大切さについて様々な人がスピーチしました。メインイベントでは首相が他の政治家を学校に招き、生徒の朗読を実施。

★ウクライナ／全国の学校で生徒たちが「大きな読書活動」として開催。おはなしをもとにしたアート作品づくりにも熱が入りました。

★アフガニスタン／国で開催する行事には各大臣が集い、全国12地方で100校以上が参加して、20万人規模のキャンペーンを実施。女の子と女性の教育について取り上げ、テレビ5局、ラジオ25局が報道。

★バングラデシュ／教育キャンペーンを知らせるポスターや冊子などを各地に配付。行進、授業、アート・コンクール、法廷ミーティングなど多彩な活動を実施。国会、学会、社会活動の実践者、女性グループなど幅広い参加を得ています。

★デンマーク／約18万人の小学生と1万人の先生が、教育啓発物語「読書ロケット」を読みました。

★ケニア／キャンペーン・ソング「立ち上がれ！女の子」が発表され、女子生徒への暴力ストップ・キャンペーンのビデオも作られました。「立ち上がれ！女の子」は、女の子に社会への参加を呼びかけています。

★インド／教育を通じて人生を大きく変えた10人の素晴らしい女性と女の子が大統領と会見。国会議員にそれぞれの人生の歩みを語り、女子教育の大切さをアピールしました。

★アルジェリア／教育キャンペーンに初めての参加。若者が中心となって活動計画を立て、生徒、大人、有識者、通商組合を巻き込み、これからの教育のあり方を話し合いました。

★コロンビア／生徒、先生、障がいを持った人、アーティスト、スポーツ選手などによる、女の子と女性の教育を受ける権利についての物語を集めました。



パレスチナ



ウクライナ

来年も、世界の人々と 参加しよう！

学校に行けない子どもは、1999年に比べて5,200万人減少しました。

しかし今も、6,700万人の子どもたちが教育を受けられません。

世界の国々が教育の完全普及を約束した2015年が近づいています。

来年のキャンペーンも、ぜひ参加してください。

山花郁夫外務大臣政務官に 中高生がメッセージをわたす



5月20日、中高生たちが外務省を訪問し、「世界一大きな授業」に参加した全国の子どもたちから寄せられた菅直人総理大臣宛てのメッセージ・カードを、山花郁夫外務大臣政務官に手渡しました。世界のだれもが教育を受けられるように、日本が積極的に支援することを要請する子どもたちからのメッセージを伝えました。

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン2011は、この8団体が実施しました。

これらの団体は、市民の立場から途上国での教育支援を行っています。国内では、募金受付、事務局訪問受け入れ、講師派遣、教材・資料の貸し出しをはじめ、さまざまな機会を設け、皆さんの参加を呼びかけています。

団体	主な活動	学校向け教材
 <p>—あたりまえを世界の子どもに— (特活)ACE(エース) 03-3835-7555 http://acejapan.org</p>	「児童労働」の撤廃と予防に取り組んでいます。チョコやサッカーボールなど身近なモノを通じて児童労働を伝える活動や、インド・ガーナの子ども支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいしいチョコレートの真実」教材 & DVD(販売) ・児童労働写真パネル(貸出) ・サッカーボール縫い体験キット(貸出)
 <p>(特活)オックスファム・ジャパン 03-3834-1556 http://www.oxfam.jp</p>	オックスファムは世界 98 か国で、貧困から立ち上がる人々を支援し、貧困の根本的な解決を目指し活動する国際協力団体です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンガーバンケット(世界の食料格差を体感するワークショップ)ほか ・写真展リレー(パネル貸出:無料) ・英語で学ぼう 世界の貧困
 <p>(特活)グッドネーバーズ・ジャパン 03-5848-4633 http://www.gnjp.org/</p>	子どもは国の未来・国の基礎。子どもがどのような教育を受けるかで、その国の未来が変わります。国際 NGO グッド・ネーバーズは、世界中の子ども達が教育を受けられる環境づくりを目指して様々な地域開発を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校向け教材 ・パネル「働く子ども達のはなし」 ・A4～A3 のパネルと働く子どもの紹介文
 <p>(公社)シャンティ国際ボランティア会 03-5360-1233 http://www.sva.or.jp</p>	アフガニスタン、カンボジア、ラオス、タイ、ミャンマー(ビルマ)難民キャンプで、おはなし、絵本出版などの図書館活動と学校建設を中心とした教育・文化支援活動を行っています。	「絵本を届ける運動」カンボジア、ラオス、ミャンマー難民キャンプ、アフガニスタンの学校や図書館に送るために日本の絵本に翻訳文を印刷したシールを貼り付ける活動
 <p>(公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 03-6859-6869 http://www.savechildren.or.jp</p>	国連公認の国際 NGO。子どもの権利の実現を目指し、世界 120カ国以上で、子どものための支援活動を展開しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の子ども の状況や国際協力活動を知るための教材販売・貸出 ・参加型学習プログラムの実施(事務局訪問受け入れ時)
 <p>(公財)プラン・ジャパン 03-5481-0030 http://www.plan-japan.org</p>	途上国 48 か国の子どもとともに地域開発を進める国際 NGO。途上国の子どもと交流するプラン・スポンサーシップが特徴。ベトナムの学校のクラスと交流のできるスクール・スポンサーシップもあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども用サイト「プラン・スクール」 ・クラス交流「ガオ村チャンネル」 ・絵本ワークブック「村を動かした男の子」(無料配布) ・世界の国ボックス(貸出)
 <p>(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 03-3835-0221 http://www.ftcj.com</p>	子どもが主体的に活動することを大切にしています。つまり、「子どもが子どもを支援する」国際協力を合言葉に活動しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップトレーニング講座 ・子ども活動応援ウェブサイト ・「児童労働ゲーム」ほか貸出 ・子ども向け書籍
 <p>認定(特活)ラオスのこども 03-3755-1603 http://deknolao.org</p>	ラオスの人々の絵本、紙芝居などの作品作りを応援し、小学校などに届けています。日本では、日本の絵本にラオス語を貼り、ラオスに送るボランティア活動に多くの人が参加しています。	日本の絵本にラオス語の翻訳を貼ってラオスに送りませんか。貼った人のサイン入り絵本が子どもたちに楽しく読まれます。

賛同団体 (特活)アドラ・ジャパン、(特活)アフリカ地域開発市民の会(CanDo)、(公財)国際開発救援財団(FIDR)、(特活)チャイルド・ファンド・ジャパン、(特活)ワールド・ビジョン・ジャパン